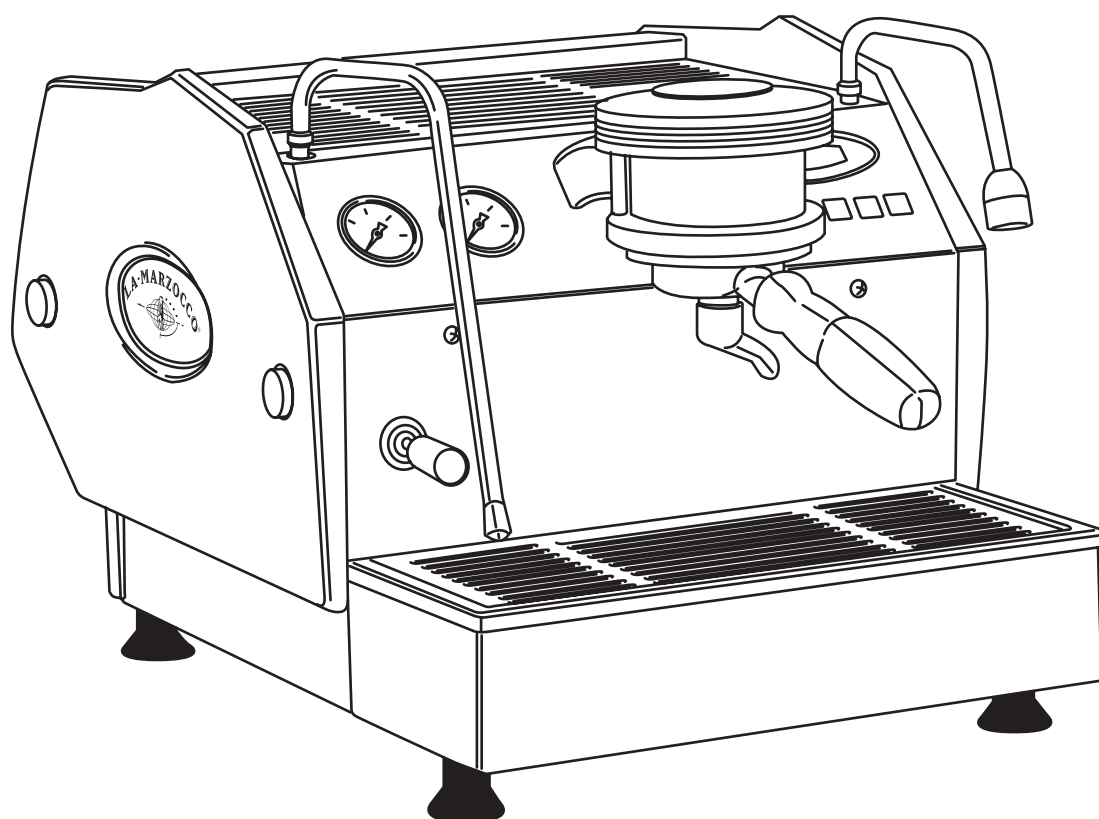


エスプレッソコーヒーマシン

GS-3

取扱い説明書



目 次 頁

● 安全上の注意事項	1~2
● 各部の名称	3
● 操作方法	4~6
始業時手順	4
エスプレッソコーヒーの抽出のしかた	4
コーヒー抽出量の設定	5
熱湯の取り出し方	5
蒸気の取り出し方	6
● プログラム	6~8
● 清掃	9
抽出装置の清掃（毎日の清掃）	9
終業時手順	9
● 仕様	10
● 製品保証書、無料修理規定	

このたびは LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシンをお求めいただき、まことにありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。



警告

据付工事は、お買い上げ店または専門業者に依頼してください。

アース線は接地施工してあるアース端子又はアース専用コンセントに接続してください。

電源は、延長コード、分岐コンセントの使用やタコ足配線はしないでください。

本体に供給する電源の工事を行う場合には電気設備工事の専門技術者が行い電源の容量が不足したり設備工事に不備がないようにしてください。

電源コードを抜くときは電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして、発火することがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、根元まで確実に差し込んでください。

Y型取付機器の電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者もしくは、その代理店又は同等の有資格者に連絡をして実施してください。

電源コードは傷つけたり、重いものを乗せたり、加工・束ねて使用しないでください。

電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければなりません。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用コンセントを使用してください。

火花、白煙が発生しコード内部断線の恐れがある場合、使用を続けると、火災の危険性があります。

機械に水をかけないでください。漏電する恐れがあります。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。感電の恐れがあります。

マシン内部から水漏れ、蒸気漏れを確認した場合、コンセントをぬいて販売店へ連絡ください。

オートクリーニング中は熱湯に注意して抽出口やノズルに手を近づけないでください。

スチームノズル使用時は顔や手、または他人に向けて噴射しないでください。

火傷を負った場合、ただちに患部を冷やし、状態に応じて医師に相談してください。

熱湯使用時は熱湯が飛び散る場合があります。火傷に注意してご使用ください。

吸・排気口などの隙間にもものを入れたり、手を近づけないでください。

小さなお子様や、不慣れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら直ちに運転を中止し販売店へ連絡のうえ指示に従ってください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

廃棄する場合は専門業者か、お買い上げ店に依頼してください。

病院内や医療用電気機器のある場所で使用しないでください。

本製品の誤作動により重大な影響を及ぼす恐れのある電子機器の近くで使用しないでください。

安全上の注意事項

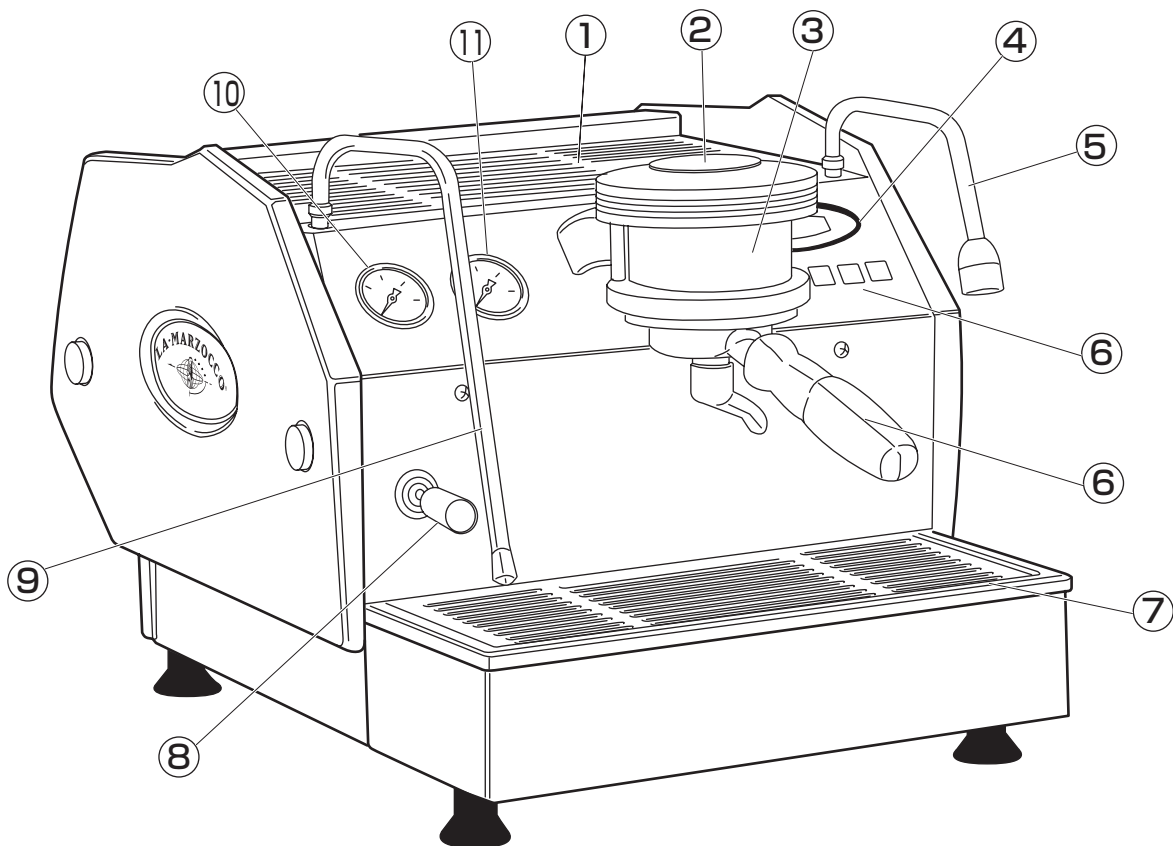
これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

注 意

この機械は、本来の目的以外に使用しないでください。
振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。
設置面は水平を保ち、傾斜がないように設置してください。
本機器は、取扱い説明を受け、内容を理解した要員が監視できる場所に設置してください。
操作も含めて、訓練を受けた要員が監視できる環境下で使用してください。
電源は設置場所から1.5m以内で電源コードに余裕が出る場所に準備してください。
本機器は上水道に直結して使用されるため、接続にあたっては国内の給排水設備基準および規制を遵守してください。
屋外や、これに準ずる場所には設置、使用しないでください。
使用環境温度は5℃～35℃の範囲内としてください。
本機の内部が氷結した状態で使用を続けると、故障や感電の原因となるおそれがあります。
高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。
可燃性のスプレーを近くで使用したり、可燃物を置かないでください。
電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
機器の周辺は、およそ10cm以上の空間をあけて設置、使用してください。
設置場所の周囲は、水やコーヒーがこぼれてもよい場所を選んでください。
メーカー指定の電源電圧でご使用ください。
メーカー指定の水道水圧内でご使用ください。
タンク給水で使用する水は、必ず浄水した飲料水を使用し、毎日入れ替えてください。
ご使用の浄水器の使用期限を確認し必ず定期的に浄水フィルターを交換してください。
スイッチの操作は必ず指先で行ってください。硬い物で操作すると故障の原因になります。
製品にもたれたり、乗ったりしないでください。
本製品は国内使用専用機器の為、交流 100V以外の電圧では使用しないでください。
運転中、可動部に手を入れないでください。
他製品の部品や付属品を組み合わせずに使わないでください。
運転中、吸気口、排気口、通気口に触らないでください。
清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
高圧洗浄機等による部品洗浄は行わないでください。
マシンを使用する際は必ずマニュアルに従って定期的にクリーニングを行ってください。
排水ホースに詰まりがないか始業時に点検を行ってください。
フィルターや通気口は必ず定期点検し汚れている時はコンセントを抜きクリーニングしてください。
漏電遮断器は月に1回動作確認してください。
クリーニング時には必ず指定洗浄剤をご使用ください。トラブルの原因になります。
使用する洗浄剤のラベルに記載された危険に関する警告を確認してください。
洗浄剤をドリンクに混入させないように十分注意してください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いて水道の元栓を閉めてください。
営業終了後など長時間作業者がいない場合は、電源プラグを抜いてください。
機器設置には新品のホースセットを使用し、使用済みのホースセットを再利用しないでください。
断水の時はメインスイッチを「OFF（切）」にし、水道栓を閉めてください。
断水が発生した場合や長期間（7日間以上）マシンを使用しない状態が続いた場合、残留物が蓄積することがあります。デイリークリーニングを実施後に使用してください。

各部の名称

GS-3

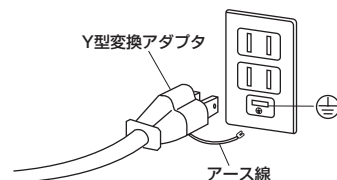


- | | |
|-----------------|----------------|
| ① 天板（カップトレイ） | ⑦ ドリップトレイ |
| ② エスプレッソ抽出装置カバー | ⑧ スチームレバー |
| ③ エスプレッソ抽出装置 | ⑨ スチームワンド（ノズル） |
| ④ ディスプレイパネル | ⑩ 抽出圧力計 |
| ⑤ 熱湯ノズル | ⑪ スチームボイラー圧力計 |
| ⑥ 抽出ボタン | ⑫ 電源スイッチ |

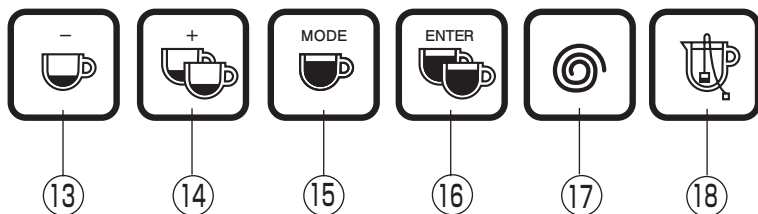


ご注意

100Vタイプをお使いの場合
電源コードをY型変換アダプタに
変更した時は、必ずアース線を
接続してご使用ください。



抽出ボタン



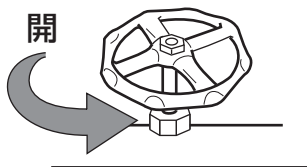
- | | |
|-------------------|-------------|
| ⑬ エスプレッソボタン | 小1杯用 |
| ⑭ エスプレッソボタン | 小2杯用 |
| ⑮ エスプレッソボタン | 大1杯用 |
| ⑯ エスプレッソボタン | 大2杯用 |
| ⑰ スパイラルボタン(プログラム) | (スタート・ストップ) |
| ⑱ 熱湯ボタン | |

始業時手順

- 1** 水道の元栓を開いてください。 **2** 電源スイッチをONにします。

(ディスプレイパネルの表示がOFF表示の場合は、○○○○○○を押してください。)

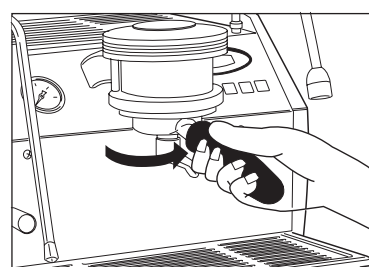
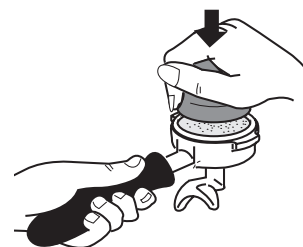
ボイラータンク内の水量が減っている場合は、自動的に給水が始まります。
適量範囲まで給水されれば、自動的に給水は停止します。
その後、ヒーターに通電されてボイラータンク内の水を沸かし始めます。



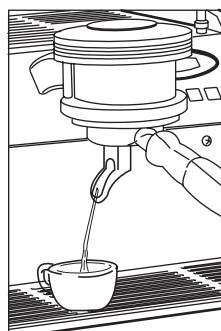
- 3** 抽出ボタンと熱湯ボタンのランプが赤く点灯すれば適温となり抽出可能です。
表示が適正圧力まで上がるのに、機種により20分～35分程度かかります。

エスプレッソコーヒーの抽出のしかた

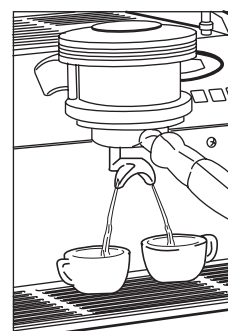
- 1** フィルターホルダーが冷たい時は、抽出したコーヒーがぬるくなりますので、
コーヒー抽出ボタンを押して熱湯だけを出し、フィルターホルダーをあらかじめ温めてください。
(ポルトフィルターはフィルターホルダーにセットしておいてください。)
- 2** フィルターホルダーを、抽出装置より外してください。
- 3** フィルターホルダーのポルトフィルター内に、適量のコーヒー粉を入れてください。
- 4** タンパーでコーヒー粉を軽く押さえて平らにしてください。
フィルターのフチについた粉は手の平で拭き落としてください。
- 5** フィルターホルダーを左約40°位の方向より抽出装置に入れ、
正しく納まれば、右方向へ止まるまで回してください。
- 6** 抽出口の下にカップを置き、抽出ボタンのランプが点灯している事を
確認し、好みの抽出ボタンを押してください。
- 7** 設定された量のコーヒーが抽出されると、自動的に抽出が停止します。
(コーヒー抽出量の変更は、P6「コーヒー抽出量の設定」を参照して行ってください。)
- 8** 抽出後のフィルターホルダー内のコーヒーカスは、すぐに捨てずに
次の使用時までそのままにしておいてください。



■エスプレッソコーヒーカップの置き方

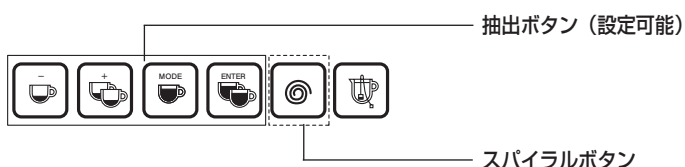


1人分



2人分

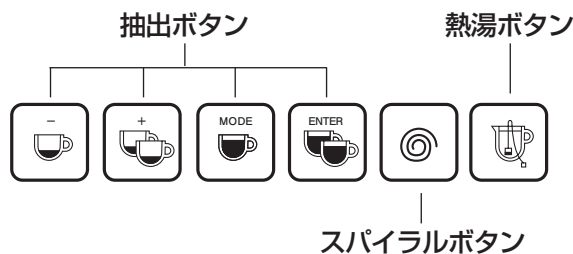
※左右のコーヒーカップの抽出量に
バラツキがある場合は、本体が
水平に置かれているかご確認
ください。



操作方法

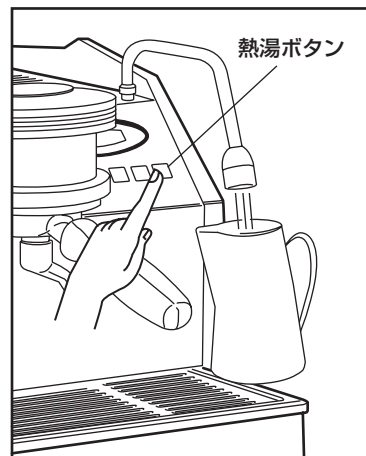
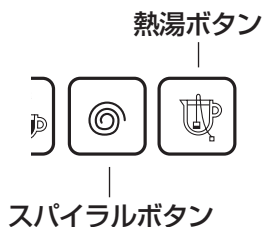
コーヒー抽出量の設定

- 1 電源をONにし、コーヒーが抽出できる状態で、
コーヒー粉を入れたフィルターホルダーをエスプレッソ抽出装置にセットしてください。
- 2 出口の下にコーヒーカップを置いてください。
- 3 スパイラルボタンを5秒間長押ししてください。
ディスプレイパネルが"Doses Setting Select Within XXs"表示になっているのを確認して
ボタンを離します。
- 4 スパイラルボタンが点滅し、その他のボタンは点灯します。
スパイラルボタンが点滅している間（1分以内）に設定量を変更したい抽出ボタンを押して
コーヒーを抽出してください。
- 5 お好みの量まで抽出して、再度 4で押した抽出ボタンを押してください。
抽出が止まり抽出量が記憶されます。
- 6 スパイラルボタンが点滅中であれば、引き続き、他の抽出ボタン設定できます。



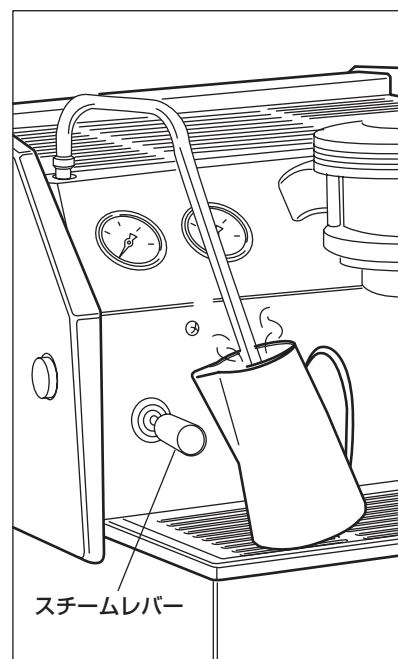
熱湯の取り出し方

- 1 熱湯ノズルの下に容器を置いてください。
- 2 熱湯ボタンを押してください。
設定されている量の熱湯が給湯され、自動的に停止します。

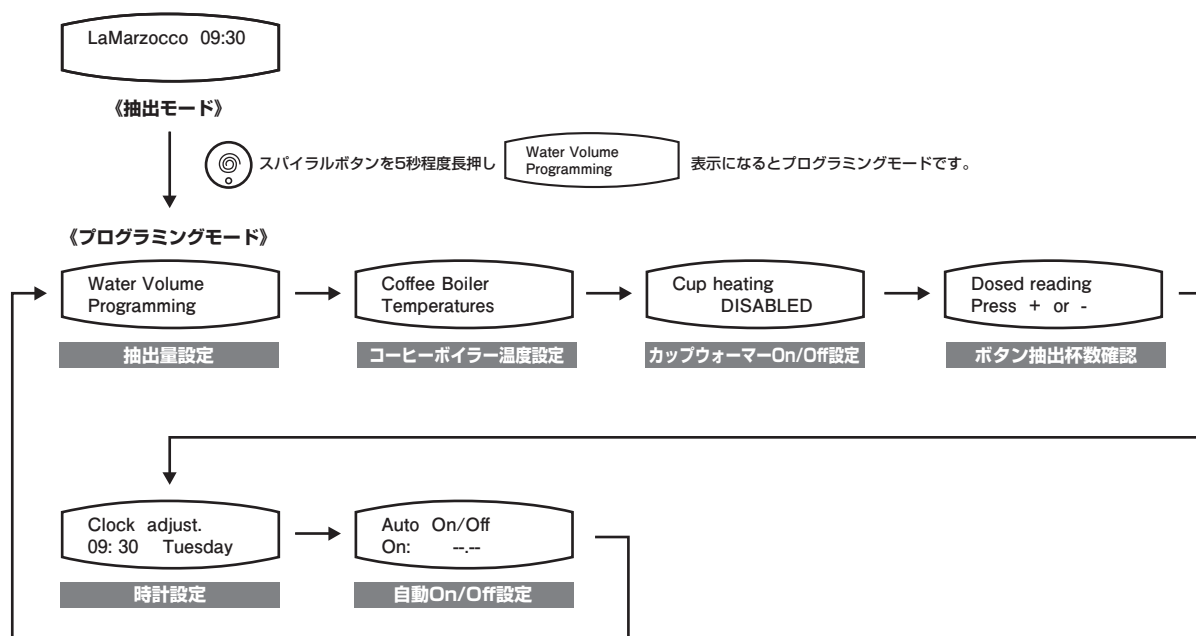


蒸気の取り出し方

- 1 スチームノズルを、あらかじめドリフトレーに向けておいてください。
- 2 スチームレバーを〇〇して開き、水抜きをしてください。
この時、熱湯が勢い良く飛び出しますのでご注意ください。
- 3 蒸気が出るようになれば、いったんスチームノズルを戻して閉じ、スチームノズルを飲料の入った容器に入れてください。
- 4 再度、スチームレバーをゆっくりと〇〇して開いてください。
使用後は、スチームノズルを戻して閉じ、容器をノズルからはずしてください。
- 5 スチームノズルに付着した液を、水でしぼった清潔な布で拭き取ってください。
- 6 その後もう一度スチームレバーを〇〇して開き、数回蒸気を出す動作を行ってください。
(ミルクなど)が固まり、そのままにしておきますと、ノズル内に付着した液不衛生ですし、ノズル内が詰まり、故障の原因になることがあります。



プログラム一覧



《プログラミングモード》の各項目より《抽出モード》に戻るには



ボタンを押してください。

プログラム

時計の設定

Clock Adjust.

1



ボタンを押すと時間、曜日がディスプレイに表示されます。

Clock Adjust.
-09:-30 Tust . 24h

2

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して調整してください。

3

調整完了後



ボタンを押すと、自動ON項目に移動します。

Auto ON/OFF
ON : - - - -

4

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して調整してください。

5

調整完了後



ボタンを押すと、自動OFF項目に移動します。

Auto ON/OFF
OFF : - - - -

6

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して調整してください。

7

調整完了後



ボタンを押すと、次の項目に移動します。

コーヒーボイラーの温度設定

Temp. Cof. Boiler
XX. X °C

1

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して調整してください。

設定範囲：80°C～110°C（2°Cきざみ）

2

調整完了後



ボタンを押すと、次の項目に移動します。

スチームボイラーの温度設定

Temp. Steam. Boiler
XX. X °C

1

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して調整してください。

設定範囲：20°C～137°C（2°Cきざみ）

目 安：125°C＝1.2bar

2

調整完了後



ボタンを押すと、次の項目に移動します。

プログラム

蒸らし設定

PreBrewing
ENABLED

1

蒸らしを各ボタンに設定 する場合



ENABLED

しない場合



DISABLED

Prer Brewing. ON SEC
ESPRESSO 0.0

Prer Brewing. ON SEC
2ESPRESSO 0.0

2

各ボタンの蒸らし抽湯量の時間を設定します。

Prer Brewing. ON SEC
Coffee 0.0

Prer Brewing. ON SEC
2Coffee 0.0

Prer Brewing. off SEC
ESPRESSO 0.0

Prer Brewing. off SEC
2ESPRESSO 0.0

3

各ボタンの蒸らし抽湯量の時間を設定します。

Prer Brewing. off SEC
Coffee 0.0

Prer Brewing. off SEC
2Coffee 0.0

4

調整完了後



ボタンを押すと、

次の項目に移動します。

サービスコール電話設定

Service Phone

1

メンテナンスサービス用に電話番号を入力することができます。

2

点滅箇所を



ボタンで移動させ



または



ボタンを押して入力してください。

3

調整完了後



ボタンを押すと、次の項目に移動します。

抽出時間表示

Crono Function
ENABLED

1

抽出時間の表示をする、しないの設定ができます。

する場合



ENABLED

しない場合



DISABLED

95.5°C 00 : 00
La marzocco T : 00

ENABLED に設定した場合、ディスプレイに右下に抽出時間が表示されます。

2

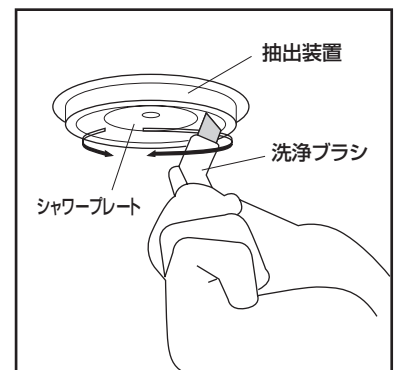
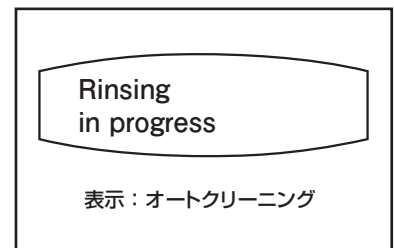
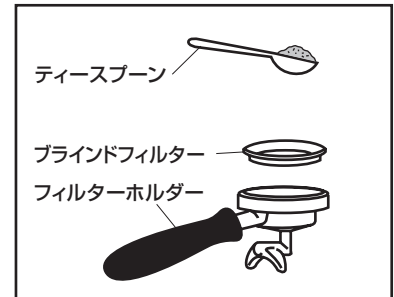


ボタンを押すと、待機表示になります。

清掃

抽出装置の清掃（毎日の清掃）

- 1 抽出装置より、フィルターホルダーを外してください。
- 2 コーヒーカスを捨ててください。
- 3 付属の洗浄ブラシを使用してシャワープレートの外側を洗ってください。
- 4 ブラインドフィルターをフィルターホルダーに取り付け、ティースプーン1杯（約8g）の洗剤を入れます。
- 5 フィルターホルダーを抽出装置に取り付けて
 ボタンと左端グループの  ボタンを同時に押します。
- 6 自動で30サイクルのクリーニングを行います。
- 7 フィルターホルダーを外し、5と同様にオートクリーニングを行いすすぎ洗いしてください。
- 8 再度、洗浄した抽出装置の抽出ボタンを押して熱湯を出し、シャワープレート部をきれいにすすぎ洗いしてください。
注意：洗剤成分が残らない様に、すすぎ洗いを必ず行ってください。
- 9 フィルターホルダー、ポルトフィルター、ブラインドフィルターをぬるま湯の入った容器などに入れて洗浄してください。

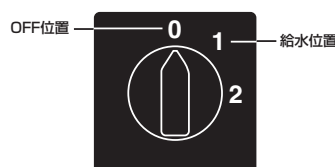


終業時手順

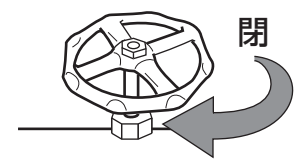
終業時の一連のクリーニングが終了したらメインスイッチを“O”（電源OFF）の位置にして、水道の元栓を締めてください。

- 1 左端グループの抽出ボタンの  を3秒間長押しします。
ディスプレイはOFFを表示。

- 2 電源スイッチを O（OFF位置）の位置に回します。



- 3 水道の元栓を閉めます。



	LA・MARZOCCO エスプレッソコーヒーマシン	
モデル	GS-3 (100V)	GS-3 (200V)
外形寸法(mm)	幅 400 / 奥行 530 / 高さ 355	
重量(乾燥重量)	34.5kg	
電源：消費電力	単相100V：1240W	単相200V：1700W
ボイラー容量	コーヒー：1.5 ℓ、スチーム：3.5 ℓ	
エスプレッソ抽出能力(約)	120杯/h	200杯/h
熱湯抽出能力(約)	10 ℓ/h	
初動沸き上がり時間(約)	10分	

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

製品保証書

型 式		機番	保証期間
お 客 様	お名前	様	お買上げ日より1年
	ご住所 〒		お買上げ日
	電話 () —		* 年 月 日
*販売店名			
住所			
電話 () —			

本書はお買上げ日から上記期間中に故障が生じた場合に、本書下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記をご参照ください。
ご販売店さまへ：*印欄は必ず記入してお渡してください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。無料修理をご依頼になる場合には、お買上げ店にお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による、故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷その他の天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ト) 遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する費用。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

ラッキーホームマシン 株式会社

本社 〒658-0023 神戸市東灘区深江浜町95番 TEL(078)451-8300 FAX(078)451-5777

事業所については
こちらをご覧ください

